

第一回 京都府遺跡案内

京都府お城攻略隊



告

隊員募集中

戦国時代に丹波国守護代内藤氏が築いた
京都府内最大規模の城を専門職員とともに
巡り歩いて攻略しよう。

日時 平成二十九年十一月十八日（土）

参加 無料

参加資格 問わず（山歩きのできる体力のある方）

募集人数 二十名程度（応募者多数の場合抽選）

応募方法 ホームページ・裏面応募用紙で応募

詳しくはホームページをご覧ください。

行程

午前十時三〇分 JR 八木駅集合

八木城跡探索

午後四時 JR 八木駅解散

山歩きに適した服装でおいでください。
お昼ごはん、飲み物等をご持参ください。
レジャーシートがあると便利です。

申込み・問合せ先

京都府教育委員会文化財保護課

電話 075-414-5903



ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/bunkazai/cms/>

京都府文化財保護課

検索

京都府教育委員会



沿革

八木城は南丹市と亀岡市にまたがって築かれた丹波国最大規模の戦国時代の山城である。

築城年代は明らかではないが、城主内藤氏は足利尊氏が篠村八幡宮で挙兵した際、内藤顕勝がこれに従い戦功をあげ、八木の地を与えられ築城したと伝わる。

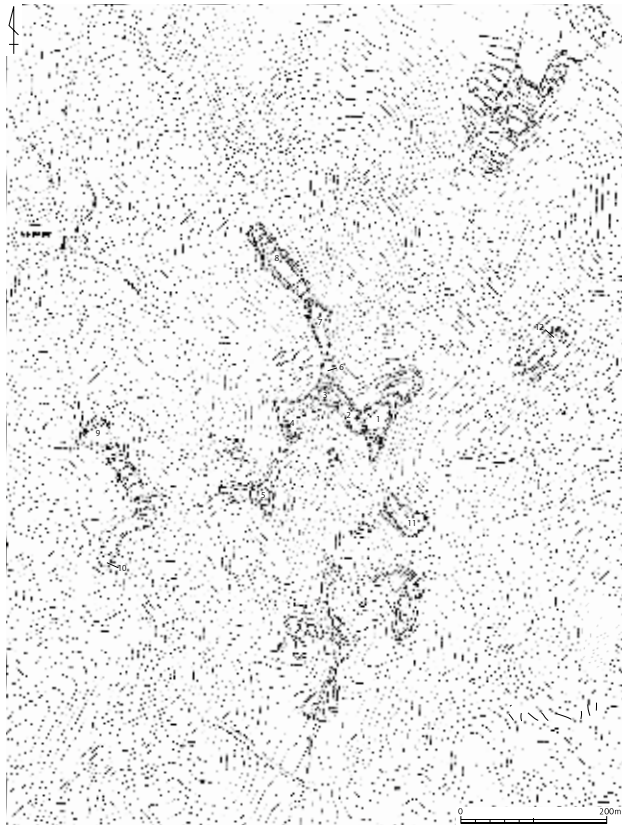
内藤氏は戦国時代、管領細川家に仕え、丹波国守護代として代々丹波国を支配した。内藤元貞は、文明11年(1479)細川政元の家臣一宮成宗と合戦し、これを討ち取っている。

その子、内藤貞正は細川高国に与し、永正5年(1508)細川澄元、三好之長らを京で襲撃、近江に退けた。

貞正の子、国貞は高国から離反し解任、後に赦され細川晴元のもと、丹波国守護代に復帰した。天文12年(1553)三好長慶に与し細川晴元と対立、晴元方の香西元成、三好政勝らと八木城にて合戦、激戦の末八木城は落城、国貞は落命した。この時、残兵を率い八木城を奪還したのは戦国時代の梶原松永久秀の弟長頼であった。長頼は内藤氏を継ぎ内藤宗勝と名乗った。

一方、兵庫丹波黒井城に拠る赤井直正が天田郡に侵攻、永禄8年(1565)合戦におよび、内藤宗勝は赤井直正の前に敗死する。内藤氏は丹波国支配の首位から脱落したのであった。

織田信長入洛後、明智光秀による丹波攻略が開始される。天正7年(1579)内藤有勝の拠る八木城は明智方により落城、有勝も戦死したという。八木城は明智の手に落ち、改修が加えられ、本能寺の変の後、廃城となった。400年を経た今も八木城はそこに存在している。



八木城跡縄張り図 (高橋成計氏作)

丹波国最大級の城館である八木城跡を、京都府中世城館跡調査を担当した専門職員とともに巡ります。

敵の侵入を阻む切岸や土塁、多数の兵が駐屯し敵と戦った曲輪の数々、八木城ならではの明智光秀改修と

言われる石垣など、見どころは満載。城郭ファンならずとも、八木城の全貌を知るまたとないチャンス！

ご家族連れの方や女性の方の参加もお待ちしております。

申込みは下記用紙を切り取って郵送・またはホームページからご応募ください

郵送先：〒602-8570 京都府教育委員会文化財保護課

※ 11月10日必着!

ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/bunkazai/cms/>

※応募者多数の場合は抽選 (抽選結果・行程等の詳細は郵送でお知らせします)

第1回京都府遺跡案内 京都府お城攻略隊 八木城の陣 参加申込書

(代表者)
※必須

お名前

※必須

ご住所

〒□□□□-□□□□

※必須

お電話番号

(同行者)

お名前

(同行者)

お名前

(同行者)

お名前

(同行者)

お名前

(同行者)

お名前

(同行者)

お名前